

年度	目標	実施概要
昭和研41年度	研究内容の充実	研究内容の充実を図るため小教研中教研と教育課程研究集会を共催した。高教研は県高校視聴覚ライブラリーの設置を図った。

(2) 自主的研究団体補助金の経過

団体番号	団体名	昭 39	昭 40	昭 41
1	県 小 学 校 教 育 研 究 会	千円 850	千円 1,260	千円 1,610
2	" 中 "	750	950	1,300
3	" 高 "	500	800	1,000
4	" 小 学 校 長 会	300	330	330
5	" 中 "	200	210	210
6	" 高 校 長 協 議 会	100	150	150
7	" 市 町 村 教 委 連 協 会	200	250	250
8	" 山 村 教 育 研 究 会	100	150	150
9	" 特 殊 "	100	150	150
10	" 学 校 図 書 館 連 協 会	100	150	150
	計	3,200	4,400	5,300

(3) 自主的研究団体の財政と活動状況

本 会 名	決算額	左の内補助金額	部 会 名	決算額	左の内補助金額	備考
県小学校教育研究会 (本部)	473,170	236,000	国語科研究部	370,000	150,000	
			社会科 "	365,000	145,000	
			算数科 "	365,000	145,000	
			現理科 "	365,000	145,000	
			音楽科 "	327,000	127,000	
			図工科 "	327,000	127,000	
			体育科 "	327,000	127,000	
			家庭科 "	327,000	127,000	
			道徳 "	327,000	127,000	
			教育評価 "	218,000	68,000	
			視聴覚 "	256,000	86,000	
計	473,170	236,000		3,574,000	1,374,000	

1	研究会名	福島県小学校教育研究会	部会名	本部	会員数	8,682人
2	研究(部)会長氏名	今井豊蔵	在勤校	福島市立福島第一小学校		
3	事務所所在校名	福島第三小学校	責任者氏名	鈴木正孝		

4 研究会の事業

- (1) 昭和41年度の会運営・事業に対する方針
- ① 研究活動を活発にし、研究行事と調整して効率的運営を図り、小学校教育の発展に資する。修を
 - ② 各部研究の目標を明確にし、研究の質的深化をはかり、現職教育の充実を期する。
 - ③ 研究成果を生かし、県下教育の進展をはかり、学力の向上を期する。

(2) 昭和41年度の実績

事業名	開催月日	開催場所	参加人数	研究主題
郡山大会(研究部会長、理事会委員会)	41 6 11	郡山市金透小学校	173	本年度運営についての協研究議
小学校教育研究会協議会	41 9 20	郡山市	536	教育課程についての研究協議
研究集録の刊行	41 3 15			本年度研究のまとめ

1	研究会名	福島県小学校教育研究会	部会名	国語	会員数	約1,000人
2	研究(部)会長氏名	八島 詮	在勤校	相馬市立桜丘小学校		
3	事務所所在校名	部長勤務校	責任者氏名	浜名光春		

4 研究会の事業

- (1) 昭和41年度の会運営・事業に対する方針
- ① 県下の国語教育実践を交換し合い、現職教育の資料とする。
 - ② 作文能力を高めるための系統的指導について研究する。
 - ③ ことばづかい、文章の組み立てに関する指導の充実をはかる。
 - ④ 作文の指導資料「作文の友」を推せんし、内容を改編

する。

(2) 昭和41年度の実績

事業名	開催月日	開催場所	参加人数	研究主題
研究大会(県)	10月26日	相馬市立桜丘小	400	作文における考えや感しを表現する指導
研究大会(ブロック)	11月4日	伊達郡野小	300	児童の欠陥分析に立った指導過程の研究
研究調査(ブロック)	2月8日	郡山市桜小	260	作文指導資料を活用した系統的指導
作文の友の編集と推せん	4月1日			作文能力に応じた指導過程

1	研究会名	福島県小学校教育研究会	部会名	社会科研究部	会員数	約700人
2	研究(部)長氏名	目黒友一	在勤校	大沼郡会津高田町立高田小学校		
3	事務所所在校名	同上	責任者氏名	同上		

4 研究会の事業

① 昭和41年度の会運営・事業に対する方針

- ① 研究主題についての研究
- ② ブロック別研究集会の開催
- ③ 部報の発行
- ④ 研究集録の編集発行

(2) 昭和41年度の実績

事業名	開催月日	開催場所	参加人数	研究主題
会津ブロック研究集会	41 11 1	耶麻郡磐梯町立磐梯第一小	200	授業における基本的事項とその指導
県南ブロック研究集会	10 26	須賀川第二小	180	各ブロック共通
浜 " "	11 8	双葉広野小	200	
県北 " "	11 11	本宮町立本宮小学校	500	

1	研究会名	福島県小学校教育研究会	部会名	算数	会員数	740人
2	研究(部)会長氏名	菅野忠雄	在勤校	福島市立大森小学校		
3	事務所所在校名	福島教育学部附属小学校	責任者氏名	北沼完		

4 研究会の事業

(1) 昭和41年度の運営・事業に対する方針

- ① 算数教育の今日的課題から当面する大きな課題をひろい上げて研究協議する。
- ② 各支部会員(グループ研究)の研究を徹底させ、いわき市の県大会に発表する。
- ③ 現代化の一つである「集合」については、講習を受け理論を習得し実践する。
- ④ 方法面では、ティーチングマシン、プログラム学習、シンクロファクス、オーバヘッド等の活用によって指導法を改善する。

(2) 昭和41年度事業の実績

事業名	開催月日	開催場所	参加人数	研究主題
福島県算数数学教育大会	昭和41年10月14~15日	いわき市立高坂小学校	500	「数学的な考え方を伸ばす指導をどうするか」
福島県数学教育講習会	昭和42年1月22日	郡山工業高校	100	「集合の指導について」

1	研究会名	福島県小学校研究会	部会名	理科研究部	会員数	830人
2	研究(部)長氏名	富塚終吉	在勤校	福島市立吉井田小学校		
3	事務所所在校名	福島大学附属小学校	責任者氏名	添田三郎		

4 研究会の事業

(1) 昭和41年度の会運営・事業に対する方針

- ① 小学校理科の学力向上のため学習指導法及び教材の研究調査を行なう。
 - ② 教材の指導系統をあきらかにするため校前研究を行ない学習指導の研究協議会を開催する
 - ③ 教育課程について研究し、各学年における学力定着のため児童の学習ノートの編集につとめる。
- (2) 昭和41年度の実績